

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

718

内川美化推進等交付金事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	3	魅力ある都市景観の創出
施策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	3	都市美化の推進

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	市民生活費		
	目	まち美化推進費		
	大事業	まち美化推進事業		
	中事業	内川美化推進等交付金事業		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	市民自治振興課	建島 彩美 435-1011
事業実施の根拠法令			関連課			

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要		
	美しいまちづくり事業を推進するため、内川美化団体への交付金		美しいまちづくり事業を推進及び啓発に要する諸経費		
事業内容	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市内川美化推進会、内川をきれいにする会への交付金	美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市内川美化推進会、内川をきれいにする会への交付金	美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市内川美化推進会、内川をきれいにする会への交付金	美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市内川美化推進会、内川をきれいにする会への交付金	美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市内川美化推進会、内川をきれいにする会への交付金

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	令和03年度		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	0	1,225	0
伸び率(%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	9,231	9,231	9,265	7,785	7,857	8,015	7,386	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	9,231	9,231	9,265	7,785	7,857	8,015	7,386	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	1,225	0	1,225	0
所要人数(人)	正規職員	1.19	1.19	1.19	1.00	1.00	1.02	0.94	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	内川美化推進交付金 1,225千円									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値	達成度(%)
活動指標	内川一斉清掃参加人数	人	3000	0	0%	3000	954	32%
			3000	0	0%	3000		
			3000			3000		
成果指標	大門川(伊勢橋)水質環境基準達成度(環境基準: BOD=5mg/L)	%	5	4.8	104.1%	5	4.3	116.3%
			5	5.8	86.2%	5		
			5			5		

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	内川をきれいにするため、内川5河川沿岸17地区住民及び化学工業協会や染色協会が参加しており、内川の現状把握や、市民の内川美化に対する意識の向上が図れる。
見直し・改善内容	現在、各地区において、自主的に活動が実施されており、この活動を維持継続していくため、当面は現行の仕組みを継続していく